

2016年 第6班 若手研修プログラム

-野生動物生態学及び野生イノシシの放射能測定法入門-

日程：2016年11月25日（金）

場所：宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センター

担当：小寺祐二（宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センター）・

大久保達弘（宇都宮大学農学部）・飯塚和也（宇都宮大学農学部附属演習林）

募集人数：5名

目的：放射能汚染地域の森林に生息する野生動物は、放射性セシウムを含む植物や動物を餌とし、その体内、特に筋肉に放射性セシウムを蓄積することが明らかになっている。また森林内での放射性セシウムの循環過程において、かく乱や拡散要因のひとつであるとも考えられる。本研修では、森林における野生動物の生態について基本的な知識を習得し、さらに野生イノシシの解体作業を実際におこない放射能測定試料を調整する作業を通して、汚染地域における野生動物問題への理解を深めることを目的とする。

プログラム：

9:00～10:00 野生動物の生態に関する講義

10:00～17:00 野生イノシシの解体作業および放射能測定用試料調整